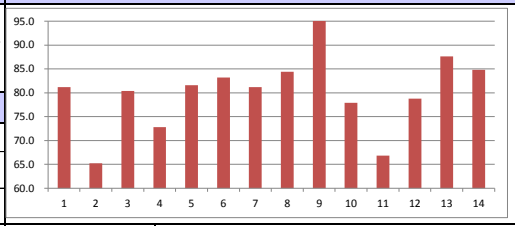
平成26年度　　飯山北高等学校　　学校評価表

| 学校教育目標 | 中・長期的目標 | 総合評価 | |
|---|---|---|---|
| 基本的人権を尊重し、正義と秩序を愛し、協同の精神を培い、平和的な国家及び社会の形成者となる有為な人材を育成する。 | ア　人権尊重と協同・連帯の精神を養い、温かい人間関係を形成する。<br>イ　学ぶ面白さを伝える授業から生徒が積極的に探究する学習態度を養い学力の向上を図る。<br>ウ　将来を見据えた飯山カリキュラムをもとにした開かれた学校づくり。<br>**今年度の重点目標（評価項目）**<br>美しく自然な挨拶から始まる充実した学校生活と安心・安全な学校づくり。<br>学力の充実と進路希望の実現。またSSHのまとめの年とし改善点の具現を図り、第2期更新をめざす。<br>将来を見据え開かれた学校づくりをする。また飯山カリキュラムを活かしながら、2次統合が円滑に行われるよう早期改善と情報発信の充実を図る。 |  | 点数の計算式<br>（無答を除いたAの％×10点+Bの％×8点+Cの％×5点+Dの％×0点）÷10<br>A（よくできた）<br>B（だいたいできた）<br>C（やや不十分）<br>D（不十分） |

| 評価項目 | 主となる分掌 | | 評価の観点 | 評価％ A | B | C | D | 得点 | 成果と課題 | 改善策 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学力の充実と進路希望の実現。またＳＳＨのまとめの年とし改善点の具現を図り、第2期更新をめざす。 | 学習指導係<br>進路指導係 | 1 | シラバスの提示・授業アンケート・各テストの資料分析等をもとにした授業改善を行い、生徒の学力向上をめざす取り組みができたか | 24 | 64 | 12 | | **81** | ・授業アンケートは3学期に実施したような形態で、あとは個々の授業の中で行うのが良いと思います。・授業アンケートなどの実施はありましたが、直接自分の授業を振り返るヒントにはなりませんでした。・授業アンケートから工夫した取り組みを行った。・授業の進度に応じて、テストごとの進度票を発行した。授業の狙いや教材の使い方、評価の方法、課題の提出状況についても定期試験を目途に連絡を行った。・アンケートの結果を参考に授業改善をした。自分を振り返る機会となっている。・模試等の分析が毎回とても充実している。・センター試験等の自己分析も行え、担当教科で全国平均を上回ることができた。・概ね計画通りにできた。担当者間で意見交換をしながら授業改善もできたと思う。・個人としては全力で授業研究に取り組めた。・学年によって校外模試の概況報告がなされなかったりすることがあった。・個々への指導や補習等は生徒のことを考えてとても素晴らしいと思うが、”授業”として考えると改善する点は多々あると思う。土曜、放課後補習はとっても大切だと思うが授業一つ一つを考えることも大切に思う。・個人としてアンケート結果に基づく改善が不十分だった。 | ・やはりアンケートは各授業ごとに行いその結果を授業者は知るべきだと思います。・学力幅の問題やコース制の導入など1年普通科は難しい問題を抱えていると思います。・普通科のクラス替えについて本格的に議論し早めに着手してほしい。進路希望によって分けないと普通科全体が沈んでしまう。・自分個人として多忙を言い訳にせず、日々研鑽に励む（特に読書時間の創設）・ |
| | | 2 | 家庭学習の習慣化を促進できたか | 12 | 44 | 36 | | **65** | ・朝学習など時間を上手に使っており、家庭での学習の定着につながっていると思う。・宿題がある教科に限られてしまい、他教科まで手がまわらないのではないだろうか。・丸写しでなく実りある家庭学習になるようにすることと、全員を対象とすることの両立はまだまだ研究していかなければならない。・学校での学習と家庭学習を結びつけることに更に重点を置かなければならない。・家庭ではなく遅くまで残っている生徒が多すぎます。・生活実態調査から見て、向上することができなかった。・「学校に残って勉強」を協調しすぎて、家庭の学習環境を整えたり家庭学習の指導がない。・学校でだらだら学習する限り、家庭学習の習慣化は期待できない。・課題の量を減らしたことで生徒は予習するようになり授業も充実するようになった。・遅くまで発行に残るが家では全く勉強しない生徒が少なからずいるようである。個人としても「家庭学習」の習慣づけ力を注ぐことができなかった。・週末課題等形骸化しているところはないか。生徒の力を伸ばす形、内容を再度検討する必要あり。・家庭でもしっかり学習できる習慣をつけるべきだと思います。・3年生になれば予習復習は言われなくてもやる。 | ・学校に長時間いれば勉強した気になっている風潮は改めたほうがいいと思います。・課題を与えられなければ生徒はやらないので手を入れてやるのが当然、という姿勢を低学年のうちに身につけさせたい。そういう意味では、面倒でもしっかり出させる指導は必要かと思う。・生徒は早く帰らせた方がいいです。・学習の中心は「家庭学習」であることを職員全体で再確認し家庭学習の推進をする。・学力向上のためとスムーズな学級運営のためにもクラス替え等も検討したらいかがでしょうか（3年次）。各教科の課題のバランスが悪い。量より質を重視し、生徒が自発的に予習・復習するようにすべき。・完全下校、施錠を例えば19:00としたい。人間は制限がないと工夫しない。・「予習は大切」といっても実感がわかないので、予習を行わせる授業作りから研究が必要だと感じた。 |
| | | 3 | 進路情報や分析資料の共有化により、生徒の状況を正しく把握し、進路指導に生かすことができたか。キャリア教育を推進できたか。 | 20.8 | 67 | 13 | | **80** | ・進路検討会議や総括会議が丁寧に行われている。・南北両キャンパス合同の進路報告会が開催できた。・学年が進むにつれ学習をして進路実現しようとする生徒の姿が見られる。・3年生の担当としてわからない点等、学習、進路指導係の先生方から的確なアドバイスをいただき助かった。・キャリア教育はよくやってくださっている。スケジュールが多くなりすぎないように実施をしていってほしい。・様々な分析会を行っているが本当に生徒の学力を見て検討されているか疑問。特に普通科。・1年生の模試分析ができているか疑問。・幅広い学力に対応できているとは思わない。・学年通信として進路情報を流した。マーク模試は速報として自己採点結果を翌日には掲示できるようにした。 | ・評定平均が良くて実力がない普通科生徒の進路指導のあり方を再考すべき。国公立公募推薦など。大学進学のみの指導ではなく、ある程度分けて選択できるようにしたほうが良い（センターチャレンジ等）。 |
| | SSH・理数科・探究科運営委員会 | 4 | SSHの活動を通して探究的な学習の充実をはかり、科学への興味・関心を持たせることができたか | 12 | 56 | 32 | | **73** | ・もう少し委員会として組織的に動いていきたい。・計画性がないためにせっかくの様々な企画がもったいない。・計画性がない。・フィールドワーク、サイエンスツアーの参加で普通科の生徒も関心を持つことができた。様々な活動を通して教室の外で学ぶことができた。・与えられたものには生徒は興味を示し、意欲的だった。・年間を通じてのグランドデザインが描けていないので過密スケジュール等で、生徒、教員を疲弊させるような状況がしばしば見られた。・一年間を通して各取り組みの計画を職員や生徒に周知することが遅く不十分なところが見られた。・忙しさはわかるが単独で物事を進めてしまうところがややあったと思う。・生徒の活動としては考えられていると思うが、計画や内容の提示が遅いのが気になる。・テーマ設定をもう少し早めにしてゆとりを持って進めるべきだと思います。やることが多すぎて生徒にとっても負担が重すぎると思います。 | ・各イベントごとに担当者を決め早めに計画、提案して実施してもらいたい。・みなさんで仕事を分担しながら少しずつやっていきましょう。・計画的に事前連絡などしてほしい（何事も急だった）。・SSH委員会内における合意の形成に努めたい。・万全な態勢で臨めるよう余裕をもって準備する。 |
| 美しく自然な挨拶から始まる充実した学校生活と、安心・安全な学校づくり。 | 生徒会係 | 5 | 生徒会活動・クラブ活動等の自主活動を支援し、生徒の学校生活の充実化を図れたか | 20 | 72 | 8 | | **82** | ・両キャンパスの交流を深めることができた。・自主的な活動で満足感は得られると思うが、クラブ活動は面倒を見てやらなければ、良い結果や勝つことは難しいと思う。・多くの部活動が統合チームや連合チームとなり大変な部分もあったが、なんとか乗り切ったという感じ。・生徒はクラブ活動、生徒会活動共に前向きに取り組んでいる。・南北キャンパスにまたがる練習環境は大変だが、移動バスの運行など良くバックアップ体制が取られている。 | 1年6組、2年6組の生徒について統合に向け交流を増やしていったほうがいいと思います。・南キャンパスとの連携について、ひとつひとつ問題を確認、解決していく。 |
| | 生活指導係 | 6 | いじめ防止教育等を通した人権意識の涵養や、交通安全指導等、危険回避のための指導はできたか | 16 | 84 | 0 | | **83** | ・いじめに関することが表面化してこなかったのは良かった（ないと信じたい）。自転車置き場も生徒の安全や環境を配慮してなんとかしてあげたい。・あらゆる場面で人権意識の向上に努めた。・生徒会を含め、自主的に自分たちを見直す雰囲気がある。・昨年度よりも相談室が有効に使えたと思います。交通安全等も良かった。・講演会等イベントをやって終わりではなく、特に人権意識については日頃から”育てる”視点を大切にしたい。 | |
| | 保健環境係 | 7 | 生徒の健康管理意識を高める活動ができたか | 24 | 64 | 12 | | **81** | ・学校中の消毒をして頂きありがたかった。・夏休み以降養護教諭が替わり、心に問題を抱える生徒が多く保健室に行くようになり、担任の先生方は助けられた。・健康観察の実施が見られた。・1月後半にインフルエンザがやや流行りかけたが、クラスやクラブなどの集団での活動から意識を高めたい。・夜遅くまで学校に残すことが生徒の身体的健康や精神衛生にどれほどの影響を及ぼすか考える必要がある。・インフルエンザ対策はこれからあとも最新の注意を払いながら指導する必要があると感じました。保健係の先生一人の努力だけでなんとかなるものではありません。全校的な認識を全職員がする必要あり。・インフルエンザ対策をもう少し考えていった方が良いと思う。・「インフルエンザは予防できる」今年の3年生を見ていて実感した。保健の先生の消毒や呼びかけと生徒の「絶対インフルにならない、うつさない」という意識が実を結んだ。 | ・保健室に頼りすぎず、相談室の活用や様々なところで生徒の居場所も検討が必要だと思います。・生徒には年間を通して朝型生活を送ることを推奨したい。・一人の生徒に対し担任の先生だけが抱え込んでしまうのでなく、もっと複数の先生が関われる態勢が整ってほしい。 |
| | | 8 | 新校舎を大切に長く気持ちよく過ごせるように、清掃にしっかり取り組めたか | 40 | 48 | 12 | | **84** | ・毎朝率先して昇降口清掃をしている山田先生の取り組みはもっと評価されるべき。・清掃監督者によって差がありすぎる。・客観的な目でチェックするのは良かったと思う。・美化委員を積極的に活動させてのチェックは良かった。・一部の生徒に限ると思うのですが「きれいにする」という意識がないからかただモップをひきずっている。・日常の清掃指導に力を入れた。毎日HR教室の点検を行った。・玄関は以前の校舎に比べて荷物の置き方が良くなり、スリッパの脱ぎ捨てがなくなっている気がする。・係はとても良くやってくださっている。プレッシャーになりすぎないように気持ちよく送辞を続けていきたい。・クラスの生徒には清掃を徹底させることができた。生徒は一生懸命清掃に取り組んでくれた。・階段の白い壁の汚れが目立つようになった。・清掃チェックなど生徒がまわることで、皆でキレイにしている意識がすごく高まってきたと思う。・係の先生が熱心に活動して下さっていた。学校全体として生徒の意欲もまちまちなのでもっと一致団結して清掃に取り組めるようになればいいと思う。 | ・生徒によっては全く清掃分担場所に来ない生徒もいるので「全校生徒で清掃をする」という意識を改めて確認し清掃の徹底をしてほしい。・トイレクイックルの導入をお願いします（切実）。 |
| 将来を見据え開かれた学校づくりをする。また飯山カリキュラムを活かしながら、２次統合が円滑に行われるよう早期改善と情報発信の充実を図る。 | 教務係 | 9 | 学校ホームページや飯・北ジャーナルを通して、情報をタイムリーに発信し、授業公開や体験入学などを活性化できたか | 79.2 | 21 | 0 | | **96** | ・HP、ジャーナルともに常に更新され情報を提供していた。・地域の方に飯北ジャーナルを配布しに行ったり、授業公開や体験入学などで保護者の意見を聞くことができた。・毎日更新して頂き頭が下がります。・情報を発信するには手間がかかるが係が良くやってくれた。・とても良くやってくださっている。・ホームページの更新がこまめにできている。参加者が増加している。・日々のHP更新には頭が下がります。・ジャーナルについては工夫があふれたカラフルなものを毎月発行していただきありがとうございました。HPについては、毎日の迅速な更新に頭があがりません。・飯山高校のアピールは十分すぎるほどやってはじめて域外の中学生や保護者に伝わると感じた。・毎日HPの更新や毎月のジャーナルの作成お疲れ様でした。・HPが充実してきている。・HPの更新がいつもとても早かったです。ジャーナルもとても充実していました。・日々のHPアップは本当にお疲れ様でした。 | ・今年度並みの発信が求められる。それが可能である人が担当すべき。・引き続き全職員で協力態勢を築いていきたい（写真提供など）。・「学校を知って頂くために は、まずは自ら知る」のであれば、多くの先生が関わっていくのが良いと思います。 |
| | | 10 | 両キャンパスの連携を深めるとともに、今日的な課題に関し、教職員全体で校内研修に取り組んでいるか | 20.8 | 58 | 21 | | **78** | ・合同職員会等で合意形成や情報共有を図ることができた。・日々の忙しさの中でも統合に向け先頭に立ってもらいありがたい。・教育課程の変更はもっと時間をかけて話し合った方が良かった。・合同職員会の開催や行事のたびに両校の交流を検討するなど校内の雰囲気が統合に向けて加速してきたように感じています。・合同で行うことは多かったが教員間にはまだ溝がある。・合同職員会や研修会など開催できた。・教職員全体で、となると考えてしまう。・SSH更新に向けての研修会も開催する方向となっている。 | ・連携が取れているとは言い難いと思うので、もっとお互いに話合う機会を設けるべき。 |
| | PTA厚生係 | 11 | PTA活動（PTA総会・学年PTA・支部PTA等）を魅力あるものにして多くの方に参加してもらうことができたか | 4 | 56 | 36 | | **67** | ・地域によっての出席率の差が大きい。・南北両キャンパス合同のせいだったのか出席者数がやや少なめだった。・PTA総会や支部PTAの参加者が少なかった。・支部PTAは各支部によって温度差がある。保護者の生の声を聞く場としてとても大切。 | ・城南支部PTAのあり方を再考してほしい。参加人数が少なすぎる。・支部PTAへの参加が少なかった（特に飯山地区）。・合同で活動することはとても難しい。保護者の参加を増やすのに苦労する。・支部PTAをさらに盛り上げる工夫をしたい。 |
| | 生徒会係 | 12 | 飯山高校南キャンパスと連携を取り、地元関係機関との交流を図り、地域の活動等に参加できたか | 25 | 54 | 21 | | **79** | ・フラワーロードや雪祭りへの参加が見られた。・雪祭りや地域の取り組みに参加する生徒の姿があった。・例年のフラワーロードの活動、北信州ハーフマラソンでのボランティア、ジャンプ大会の補助、雪祭りへの参加などがあった。・クラスの生徒は積極的に地域のボランティアに参加していた。・生徒は雪像作りやボランティア活動などに積極的に取り組んでくれた。・雪祭りはそろそろ合同で雪像作りをしてもいいのではないだろうか。・南と北の意見がなかなかすれ違いすぐく大変だと思いますが、だいぶ連携が取れてきたと思う。 | ・キャンパス間の連携。・南北キャンパスの連絡をまずは個人レベルで密にしたい。 |
| | 飯山カリキュラム委員会 | 13 | 地元小・中学校と高校との連携をはかり、学力向上の取り組みができたか | 44 | 52 | 4 | | **88** | ・忙しい中、数学、英語の先方には頭が下がります。・高校生チューターの参加を呼びかけた。・データの報告や分析を行い継続的な取り組みができている。・会議、説明、発表が多く、本校での授業や生徒にかける時間が削られてしまうのが悩ましいです。・担当職員は全力で取り組んでいる。・取り組みの認知が進み、チューターの拡大や新たな研究分野開拓、経年変化の検証など常に先を見据えた取り組みが良かった。 | ・人的配置、マンパワーについて更なるご配慮、拡充をお願いします。・とても良い取り組みだと思うので、HP等でも、もっと外部に向けて発信しても良いと思います。・取り組み内容を校内にも周知できると良い。 |
| | 高校再編係 | 14 | 飯山（新）高校の学校運営及び完全統合に向けた準備を着実に進めるとともに、その魅力を発信し、多くの新入生を迎え入れるように努めたか | 24 | 76 | 0 | | **85** | ・飯山ならではの高校をしっかりアピールできていると思う。・学校説明会は多くの参加者があった。・担当分掌の先生方ありがとうございました。・公開授業や入学者選抜等の場面を生かしながらより積極的に発信すべき。日々の教育活動そのものが地域に伝わっていく。 | ・スポ科の定員割れについて分析が必要かと思う。・統合校なので、大講義室に伝統歌として飯北、飯南、照丘3校の校歌を貼っていただきたい。次年度の引越を見据えて空き教室を利用して各校の賞状、トロフィー、所蔵品を展示できる部屋を創っていただければと思います。・中野、長野から目を向けさせるようちっとどん欲にPRしていく。・自分の授業改善を通して引き続き努力する。 |